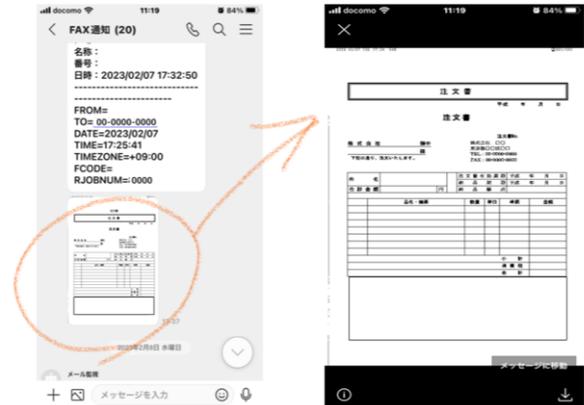




リモファ  
**RemoFax**

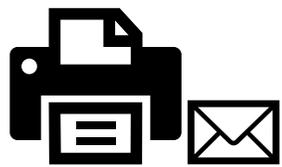
LINE WORKS FAX botアプリ

RemoFaxアプリ ご利用ガイド



# RemoFax(リモファ)でできること

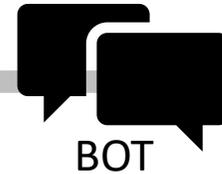
受信したFAXメールを画像化 ⇒ LINE WORKSのトークルームで閲覧



(転送メールを設定)

メール転送できるFAX機  
であればメーカー不問

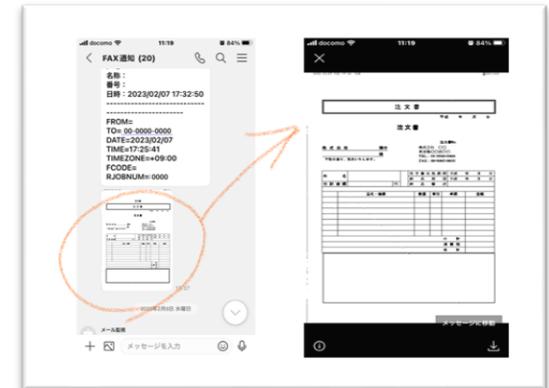
20台程度までの利用を推奨  
※FAX情報管理の運用面を考慮



- ・ FAX転送メール受信
- ・ FAX転送メールのPDF/TIFFを画像化
- ・ LINEWORKSトークルームへ送信
- ・ 送信後、FAX情報を削除 

- ・ 課金情報
- ・ ユーザ情報

LINE WORKSトークルームに  
画像化されたFAXが届く！



※1受信あたり4枚まで画像化、残りはPDFで添付

# 1. アプリ追加

※本マニュアルはすべてモバイル画面での操作方法を説明しています  
(一部PCで操作可能なものもありますが、モバイルでの操作を推奨します)

# 1. アプリ追加

管理者がアプリを追加する流れです。

トーク画面下部→[ホーム]を押下  
[管理者画面]を押下



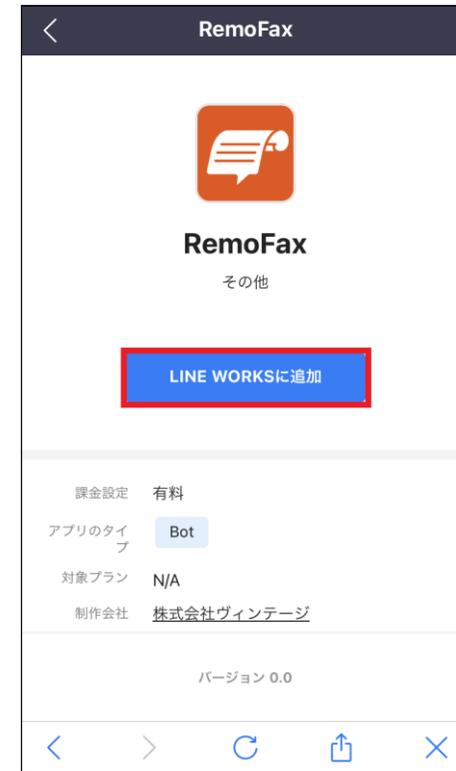
[アプリ]を押下



[RemoFax]を選択



[LINE WORKSに追加]を押下



# 1. アプリ追加

アプリ追加後はトークルームにRemoFaxのトークルームが自動作成されます。

利用者規約にチェック  
→[同意]を押下

[確認]を押下

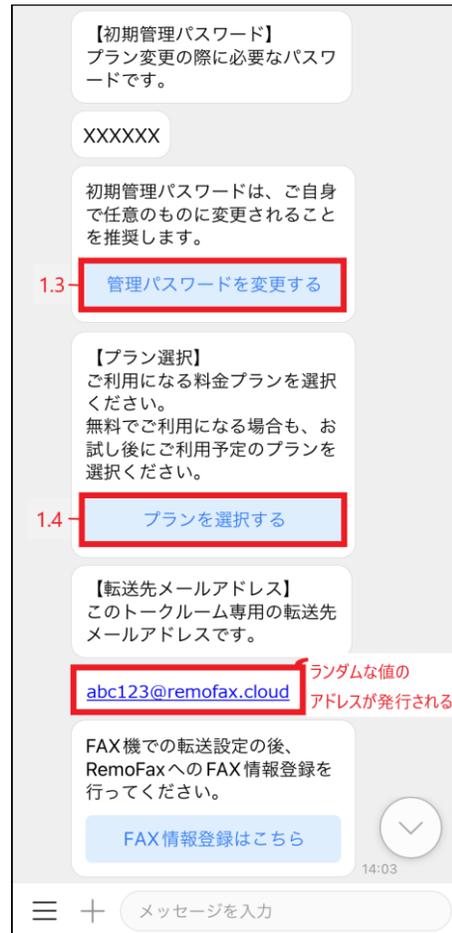
アプリ追加後  
トークルーム自動作成



# 1. アプリ追加

自動作成されるトークルームに自動通知が届きます。  
初期管理パスワードの変更とプラン選択を行って下さい。

## トーク画面自動送信内容



初期管理パスワードを変更する  
パスワードは6桁以上の英数字で登録

プランを選択する  
※各プランの詳細は次ページ



変更する際は管理パスワードが必要



# プラン・価格

## ・初回初月200受信まで無料

- 月末申込の場合でも、申込月のみ対象とする
- 初回初月に200件を超えて受信する場合（以下、ライトプランの例）
  - ・ 201件目～400件目：ライトプラン基本料を適用（200受信まで2,000円）
  - ・ 401件目～            ：ライトプラン追加価格を適用（100受信毎に700円）

申込プランに対する  
残り受信可能数は  
アプリ内で通知

## ・有料プラン

ライトプラン	スタンダードプラン	プレミアムプラン
200受信*まで 月額2,000円/ドメイン	1,000受信まで 月額7,000円/ドメイン	3,000受信まで 月額12,000円/ドメイン
追加100受信ごとに 700円	追加100受信ごとに 500円	追加100受信ごとに 400円

\*1件あたりの枚数は問わない

- 期中に申し込んだプラン変更は翌月から適用し、期中解約時の日割はしない
- プラン選択をした時点の日付がご利用開始月（＝初月）となる
- 初回初月は無料(200受信まで)
- 翌月は受信数に関わらず受信数0でも料金が請求される（選択されているプランの基本料金が自動課金）

## 課金を避けたい場合

- 初月内に[プラン変更]>[翌月のプラン]を「中断」に変更
- 中断中は料金は請求されない
- 中断後、新たにプラン選択して利用再開した場合は無料お試しは適用されないので注意

## 2. 新規トークルーム作成

※複数人で使用する場合は、新規トークルームを作成してBotのRemoFaxを招待することで閲覧できます。

## 2. 新規トークルーム作成

複数人で使用する場合は、はじめに新規トークルームを作成して下さい。

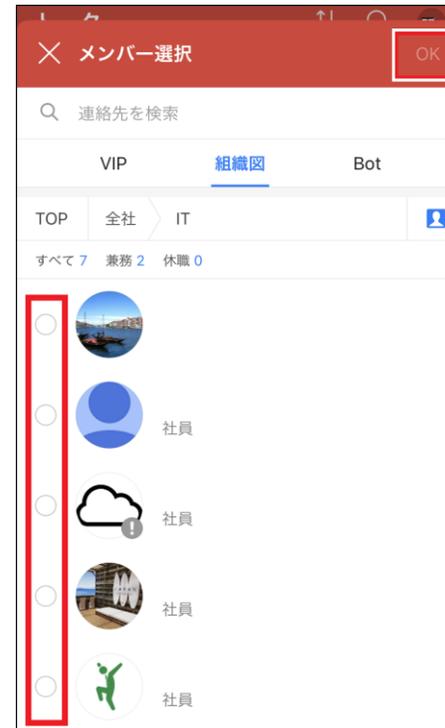
FAX受信のトークルームを作成  
[+]を押下



[社内メンバーとトーク]を押下



共有するメンバーを選択  
→ [OK]を押下



トークルーム名を任意に設定  
→ [作成]を押下



## 2. 新規トークルーム作成

新規トークルーム作成後、BotのRemoFaxを招待します。

新規トークルーム画面に入る  
右上部の[☰]を押下



左上部の[⚙]を押下



[過去のトークを公開]をON



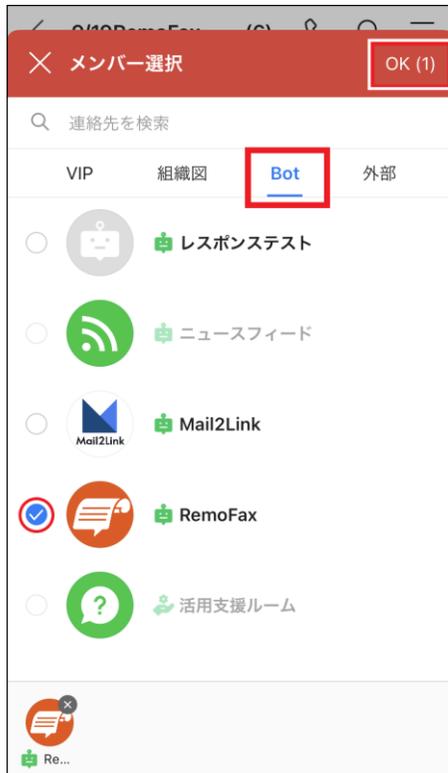
×で戻り、[招待]を押下



## 2. 新規トークルーム作成

新規トークルーム作成後、BotのRemoFaxを招待します。

[Bot]項目の「RemoFax」をチェック  
→[OK]を押下



Bot追加後、自動通知が届く  
※転送先メールアドレスはFAX登録時使用



FAX機の設定へ

## 3. FAX機の設定

FAX機と紐づけることで、どこにいても受信FAXをLINE WORKSのトークルーム内に画像で受け取ることができます。

# 3. FAX機の設定

FAX機側の設定を行います。  
転送先アドレス (to) に、メール転送するための設定を行います。  
転送元アドレス (from) をご用意下さい。

※設定方法はFAX機ごとで異なるため、社内管理者もしくはFAX機メンテナンス業者様にご依頼お願い致します。

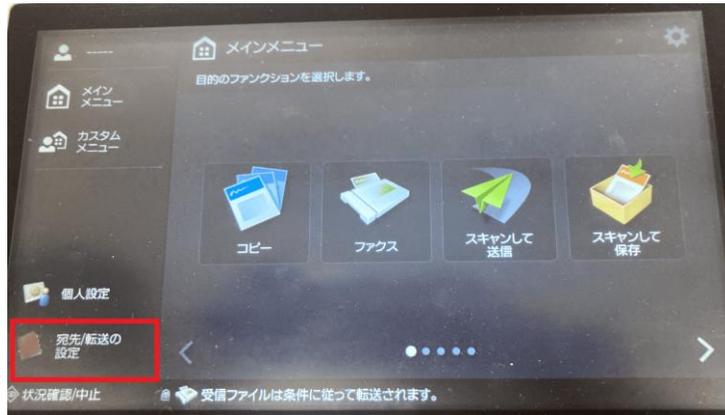
参考例としてCanonのImageRUNNER ADVANCE C3530F で設定を行います。



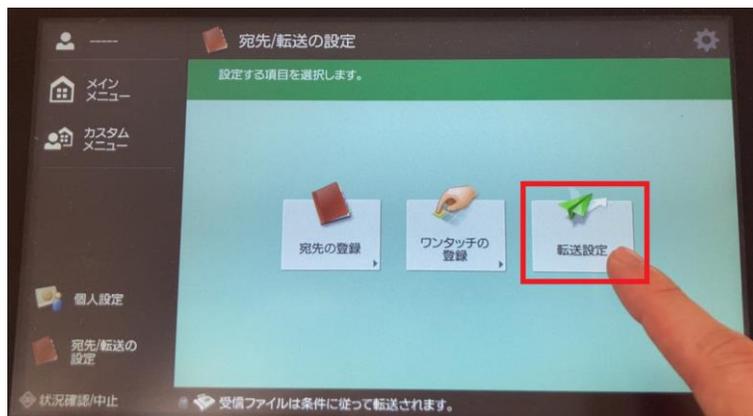
# 3. FAX機の設定

## 転送設定～管理者ログイン

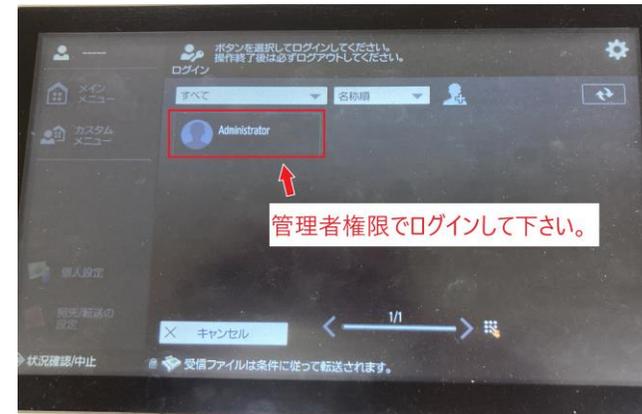
1) [宛先/転送の設定]を押下



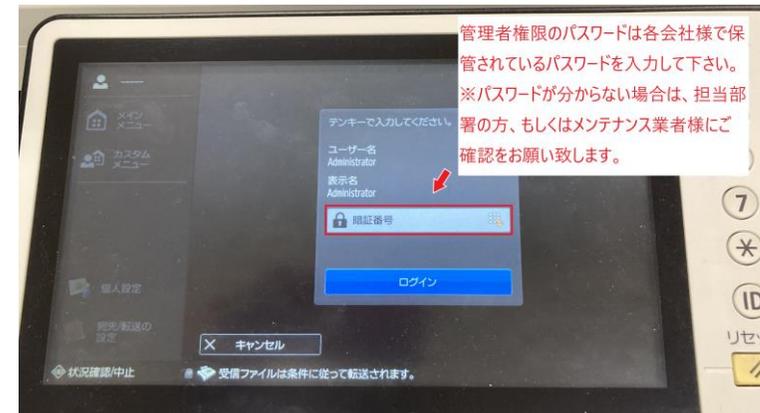
2) [転送設定]を押下



3) 管理者でログイン



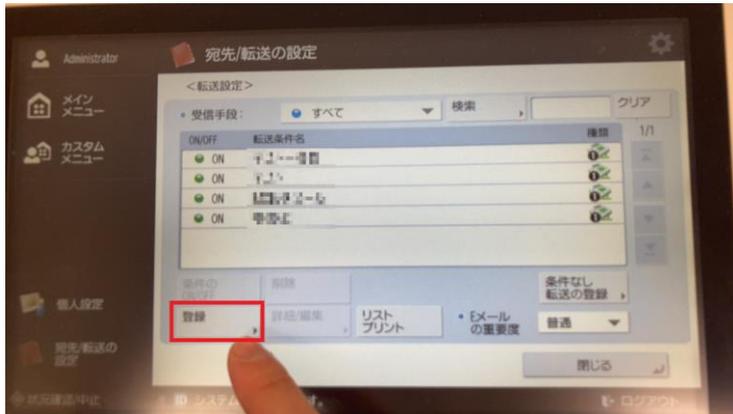
4) パスワード入力  
※お客様がお控えのものをご利用ください



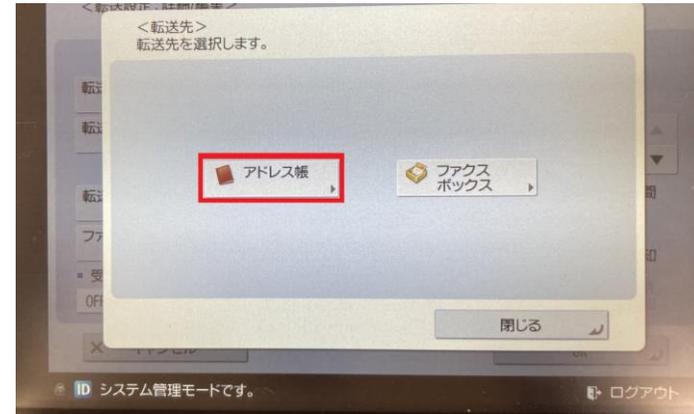
# 3. FAX機の設定

転送設定～転送先設定のため新規宛先登録

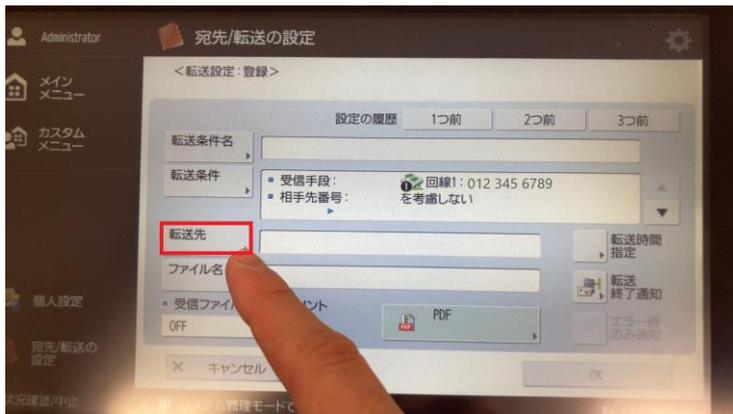
5) [登録]を押下



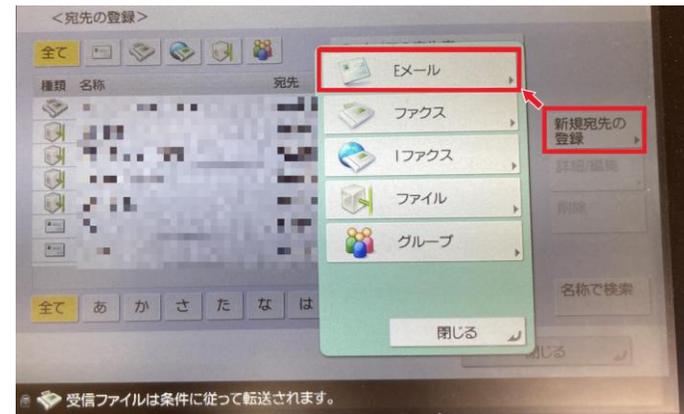
7) 転送先の選択で[アドレス帳]を押下



6) [転送先]を押下



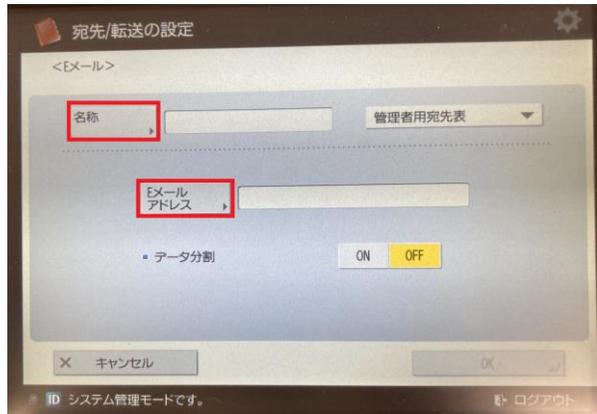
8) 宛先登録画面に移動するので [新規宛先の登録] > [Eメール]を押下



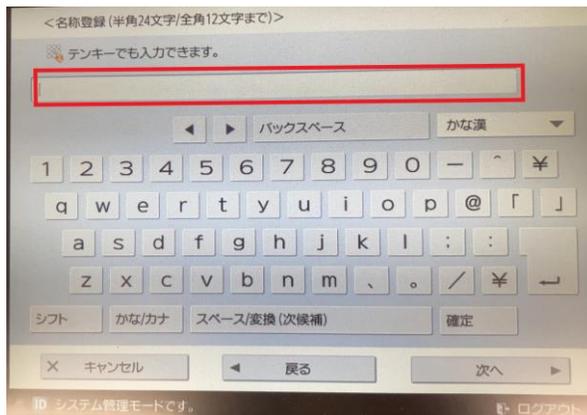
# 3. FAX機の設定

転送設定～転送先設定のため新規宛先登録

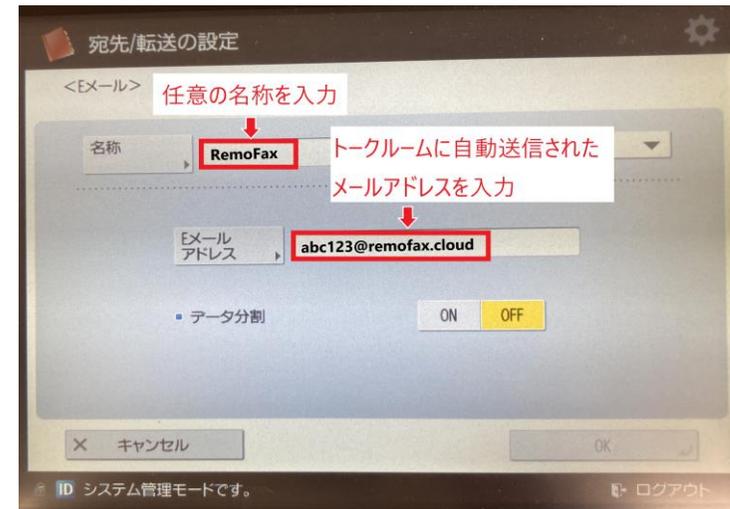
9) [名称]と[Eメールアドレス]をそれぞれ押下



10) [名称]は任意で入力



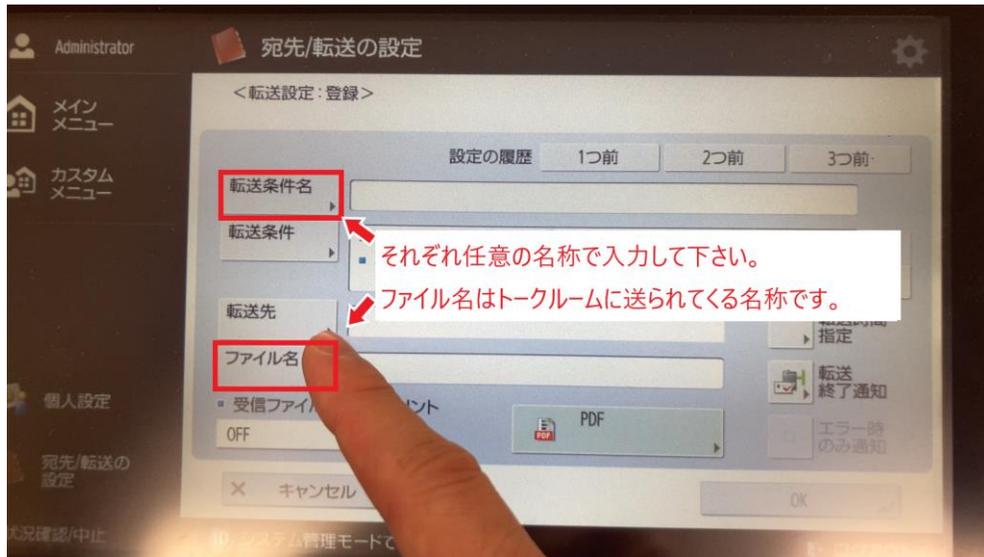
11) [Eメールアドレス]は複数トークルルームに Bot の RemoFax を招待した際に自動送信されたメールアドレスを入力



# 3. FAX機の設定

## 転送設定～ファイル名の設定

1 2) [転送条件名]と[ファイル名]を任意で設定



FAXで設定したファイル名が表示される



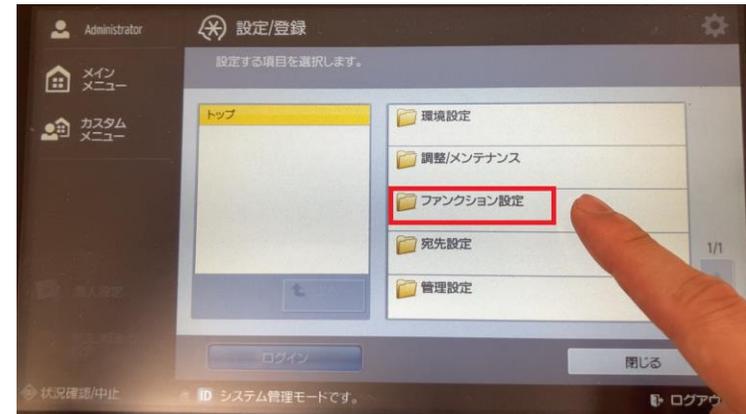
# 3. FAX機の設定

## 通信設定

1 3) [設定/登録]ボタンを押下



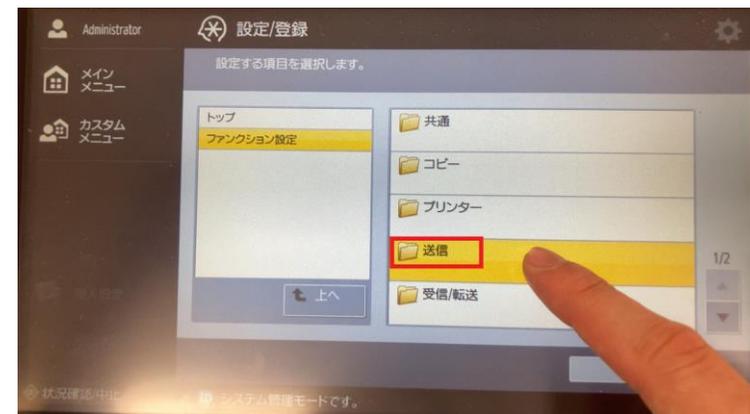
1 5) [ファンクション設定]を押下



1 4) [機器設定]を押下



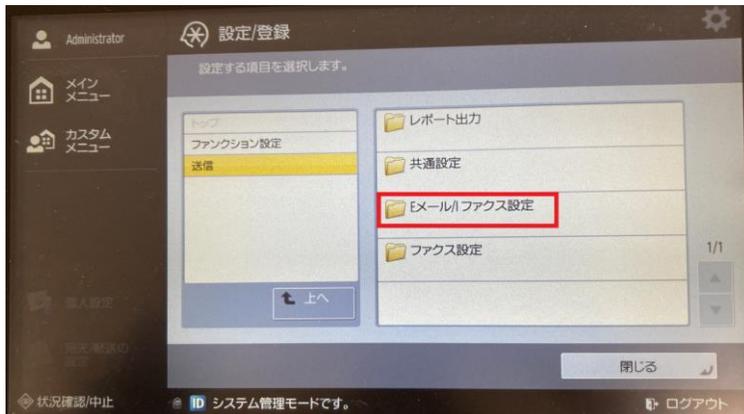
1 6) [送信]を押下



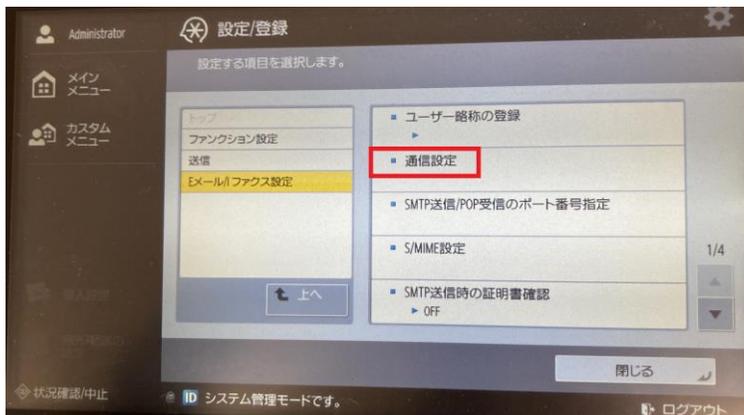
# 3. FAX機の設定

## 通信設定

17) [設定/登録]ボタンを押下

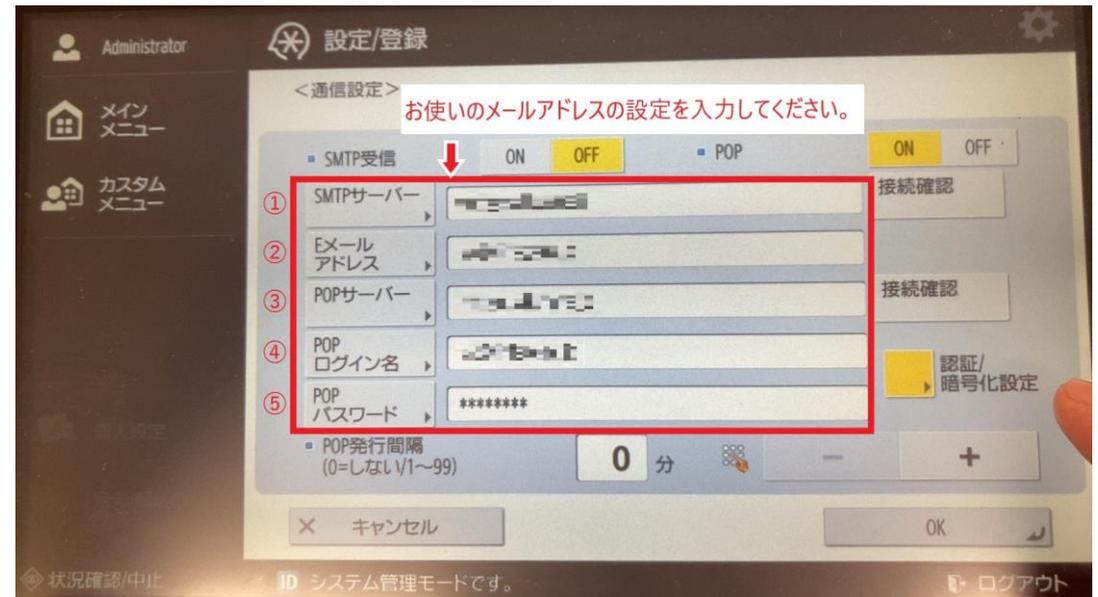


18) [機器設定]を押下



19) 利用されているメールアドレスの設定

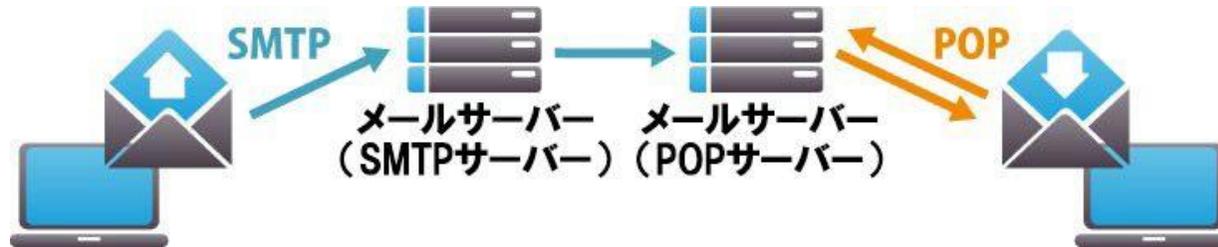
※①～⑤は次ページ解説



# 3. FAX機の設定

## 通信設定

SMTPとは「メールを送信する仕組み」で、POPは「メールを受信する仕組み」のことです。



この設定がなされていないとメールソフトがきちんと機能しません。

お客様のメールが正常に利用されている場合、設定に SMTP と POP/IMAP のサーバ名が記載されています。

Gmail を例に通信設定で必要な項目を確認すると

- ① SMTP サーバー：smtp.gmail.com
- ② Email アドレス：（例：\*\*\*\*@gmail.com）←転送元アドレス（from）です。
- ③ POP サーバー：pop.gmail.com
- ④ POP ログイン名：登録しているログイン名
- ⑤ POP パスワード：Gmail のログインパスワード

# 3. FAX機の設定

## 通信設定

その他の一般的なメーラー設定は下記のようになります。

(メールソフトによって異なりますので、お客様が使用されているメーラーの設定をご確認下さい。)

プロバイダ	アカウント名	SMTPサーバ(送信)基本情報	POPサーバ(受信)基本情報	IMAPサーバ(受信)基本情報
iCloud	ユーザ名：メールアドレス (@icloud.com) パスワード：Appleのパスワード	サーバ：smtp.mail.me.com ポート：587 認証：TLS / STARTTLS	未対応	サーバ：imap.mail.me.com ポート：993 認証：SSL / TLS
Gmail	ユーザ名：メールアドレス (@gmail.com) パスワード：Gmailのパスワード	サーバ：smtp.gmail.com ポート：587 認証：TLS / STARTTLS	サーバ：pop.gmail.com ポート：995 認証：SSL	サーバ：imap.gmail.com ポート：993 認証：SSL
Outlook	ユーザ名：メールアドレス(@outlook.jp、@outlook.com、@hotmail.com) パスワード：Microsoft アカウントのパスワード	サーバ名：smtp-mail.outlook.com ポート：587 認証：STARTTLS	サーバ： outlook.office365.com ポート：995 認証：TLS	サーバ： outlook.office365.com ポート：993 認証：TLS
Yahoo! JAPAN	ユーザ名：メールアドレス(@yahoo.co.jp) パスワード：Yahoo! JAPAN IDのパスワード	サーバ名：smtp.mail.yahoo.co.jp ポート：465 認証：SSL	提供終了	サーバ： imap.mail.yahoo.co.jp ポート：993 認証：TLS

POP：サーバーにあるメールをPC等の端末にダウンロードして、端末上でメールを管理する仕組み  
(1台でメールを利用する場合に多い)

IMAP：サーバーにあるメールをPC等の端末にはダウンロードせずサーバー上でメールを管理する仕組み  
(複数台でメールを利用する場合に多い)

SSL：インターネット上の通信を暗号化する技術

TLS：SSLに脆弱性が発見されたため後継版として開発されたもの

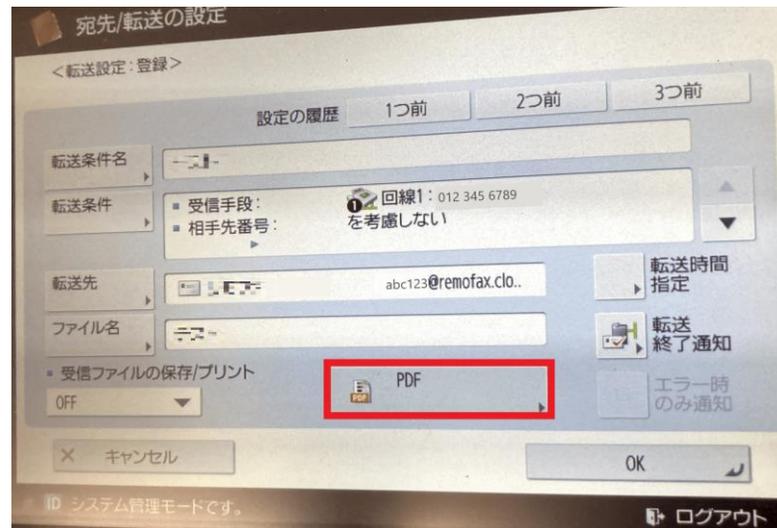
STARTTLS：TLSをメールサーバー向けに特化した技術のこと

# 3. FAX機の設定

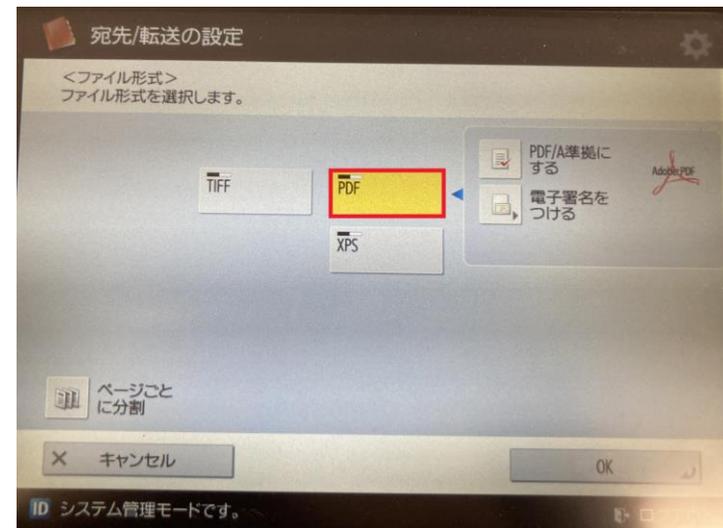
## 受信時のファイル形式変更

※RemoFaxでは、トークルームに送信されるファイル形式はPDFを推奨しております。

20) [設定/登録]ボタン>[転送設定]>[PDF]を押下



21) ファイル形式を[PDF]へ変更



以上でFAX機の設定完了です。

※あくまで一機種の設定例ですので、お客様がお使いのFAX機をお調べのうえ、設定をお願い致します。また、FAX機ごとの設定例は各公式HPページをご参照ください。

# 3. FAX機の設定

FAX情報登録～アプリ側でFAX機の情報を入力します。

FAX番号とFAX転送元メールを入力  
→[認証開始]を押下



トークルーム内に認証用FAXの送信通知後、  
認証用FAXの確認が行われる。※認証はおよそ5分~10分  
認証が完了したら再度トークルームに自動通知が届きます。



## 以上でRemoFaxの初期設定は完了です。

その他のご不明点は以下ページをご参照いただけますと幸いです。  
よくあるご質問を掲載しております。

RemoFaxサポートページ (<https://tayori.com/q/remofax/>)



それでも解決できない場合は以下のお問い合わせへご連絡をお願い致します。

サポートお問い合わせ (<https://tayori.com/f/remofax-contact/>)



### 【営業時間】

平日（祝日を除く）10:00～17:00

※その他、夏季休暇、年末年始その他当社が休業日と定めた日は除きます。

メール受付後3営業日以内のご回答となります。